

平成25年度NPO法人白神ネイチャー協会通常総会開催される

5月25日（土）午後5時30分より八峰町ファガスイベントホールにおいて、平成25年度通常総会を開催しました。

司会進行は山本優人副会長が務めました。

総会の開催にあたり出席者数は、正会員93名のうち、出席28名、委任状35名となり、過半数を超え総会の成立となりました。

来賓として、加藤八峰町長、奥羽屋米代西部森林管理署長、小向藤里森林生態系保全センター所長、佐々木海と川と空の塾長、須藤産業振興課長、佐々木農林振興課長よりご臨席いただきました。

初めに、日沼正清会長より挨拶があり「当協会は1993年に世界遺産『白神山地』登録後の2000年にネイチャー協会を設立し、今年度で13年目となります。ブナの植樹本数約一万本を超え、参加者は4千人を超えるに至っております。近年はかつてのにぎわいは少なくなっているものの、植樹に関しての関心は依然高く「森づくり」による環境の大切さ、必要性を実感しているところであり、今後も活動はもちろんの事、ブナなどの植樹による白神山地の環境維持の啓発をしていきたいと思っております。世界遺産登録20周年目にあたり「ブナの里親」の募集も実施いたします。協会活動の一部事業において、世界遺産を活用した地元観光活性化のため、ぶなっこランドの管理や白神ガイドの手配もお手伝いしておりますが、ぶなっこランドの年間利用者数9千人弱、案内ガイド手配年間5千人弱の方を八峰町に誘

客、そして対応している実績もまた、評価していただいてもよいのではないのでしょうか。今後とも来客者に対して協会活動の情報発信を行い来町者を増やしていきたいと思っております。今後ともご支援・ご協力をお願い申し上げます」と述べました。

次に、来賓を代表して、加藤八峰町長よりご挨拶いただきました。「今年度は白神山地世界遺産登録20周年という記念すべき年です。ネイ



チャー協会の皆様方には、会長も話しておりましたが、約一万本の植樹をし、継続して植樹活動を行っていることに心から敬意を称したいと思います。6月9日には海と川と空の塾の植樹祭もあります。ネイチャー協会の植樹も20周年を記念した植樹祭になると思いますが、周りの市町村と連携を取りながら推し進めていただきたいと思います。それから三つの事を話したいと思います。まず一つ目はジオパークについてで



です。昨年9月に日本ジオパークに認定されました。湯沢、男鹿と三つのジオパークがあるのは我が県だけです。県南、中央、県北と三つのジオパークと連携を取り、お互いに機運を高めていきたいと思えます。ジオパークとしては規模が小さいわけですが、世界遺産地域を抱えているところは当町だけですので、特徴を活かしながら頑張っていかなければならないと思えます。日本ジオパークからは、白神山地を抱えている深浦町とも連携を図った方が良いという提言をいただきましたので、これからいろいろと考えていかななくてはならないと思えます。二つ目は、留山の整備についてですが、水と緑の森づくり税の基金を活用し、老朽化している木道の整備を行うことにしました。整備が完了しましたら、皆さんと協議し、保全しながら活用していかななくてはならない。三つ目は、手這坂の活用についてですが、家屋を一軒解体する事になり、町でどうにかできないかと問合せがありました。私有地・家屋のため、町としては手が出せない状況にあります。懇親会の席にていいアイデアがありましたら、聞かせていただきたいと思います。今年は、20周年の年でもありますので、皆さんも様々な行事に参加されると思えます。ネイチャー協会の皆さんで力を合わせながら、今年の植樹を成功させ、益々ネイチャー協会を活発



に展開させていただきたいと思えます。」と挨拶をいただきました。

続いて、奥羽屋米代西部森林管理署長よご挨拶をいただきました。「平成12年4月1日から平成16年3月31日までの4年間、こちらにおり、10年目に戻ってまいりました。当時ネイチャー協会より広葉樹を植えたいと申し出がありました。この会場で、地拵えの方法、樹種などの話し合い行い、

真瀬奥に植樹した経緯など思い出します。看板も立て、10年の歳月でどうなっているのでしょうか？これからは、二ツ森にも登山し、真瀬の林道もできる限り補修をしていきたいと思っております。就任2か月ですので、これからも引き続きよろしく申し上げます。」と挨拶しました。

その後、工藤哲弥さんを議長に選出し、審議に入りました。

総会終了後、一階和室にて懇親会を行いました。町長が話していた手這坂について、いい意見がでましたでしょうか？

今年の課題は「ブナの里親募集」～ブナの苗を育ててみませんか？～です。これは自分の手で水やりや草取りなどポットで1～3年間管理し、育てた苗を協会主催の植樹祭で白神山地へ返す事業です。別紙パンフレットのとおりですので、ご参加下さい。

編集後記

今年は、新たな事業も展開されると思います。そして今までの事業も継続されますので、会員の皆さんにはお手伝いのほうよろしく申し上げます。

私も、仕事の関係上、総会にも参加できない状態ですが、事務局の皆さんに助けられて会報を出しています。これからも事務局の皆さんよろしく申し上げます。

広報部 越前谷

い・ろ・は・す“地元の水”応援プロジェクト

2013. 7.26 FRI

昨年度に引き続き、今年度も「い・ろ・は・す“地元の水”応援プロジェクト」に参加できることになりました。(2013年2月25日～10月20日までの期間に購入いただいた「い・ろ・は・す」の売上げの一部が、コカ・コーラシステム全国47都道府県で選出された水資源保護のための植林・間伐・水源の緑化・清掃等を行うNPOや自治体に、2014年までに随時還元される事業です。)

今年度の前期分として、**256,250円**のご寄付をいただきました。

7月26日(金)の贈呈式には、みちのくコカ・コーラボトリング㈱から、能代営業所長工藤氏、



安保氏、広報環境グループリーダー宝木氏にご出席いただき、当協会からは日沼会長、事務局の山崎・大高が出席しました。テレビ局・新聞社の報道関係の方々にもご参加いただきました。

会長は挨拶で「白神山地のこの豊かな自然を後世に残すためのブナ植樹活動として、大切に使用させていただきます。」と、お礼を述べ、目録をいただきました。



おまけのピーking

越前谷さんより、原稿は早くに届いていたものの、昨年に引き続き、このような時期になってしまい、申し訳ございませんでした。

私ごとですが、公私ともに大忙しの「夏」(最近、年中大忙しの季節です!) がやってきました。皆様も健康には十分注意して、この暑い夏を乗り切りましょう!



4月
27日
土

ブナ苗木ポット植え替え作業を行いました

会員・事務局の14名でブナの苗木1,000本の植え替え作業をしました。当日はあいにくの雨で、室内での作業になりましたが、息ぴったりで作業がスムーズに進みました。



「ニツ森」山開き
白神山地八峰町ルート(ニツ森)山開き安全祈願祭・式典が自然観察会「ミネザクラを見よう」に併せて行われました。昨年に引き続き、町の担当者「晴れ男さん」のお陰で、登山日和の一日でした^^

6月
1日
土



6月
9日
日

海と川と空の塾植樹祭

峰浜地区で行っている「海と川と空の塾」植樹祭へ会員数名で参加してきました。開会式の時間は長かったものの、佐々木塾長の挨拶をはじめ、楽しく・笑いのある開会式でした。「うちの開会式も、こんな感じだといいいのに。。。」とうらやましく思いました。

● 雨天以外の日は、森林科学館裏でブナ苗木の草取り・水やり作業を行っています。
● 会員の皆さんも、ときどきは、作業に来て下さい!! (いまも、渡辺氏がひとりで頑張っている状況です! お手伝いヨロシク!)

ももレンBより~言い訳~

今年に入り、(特に四月からは。。)公私ともにバタバタな毎日で、ブログの更新ができておりません(汗)申し訳ございません。気長にお待ち下さいm(_)_m



ももレンBは、夏バテ知らずです。(^^)/